

# 宅建受験で 学習サイト

アシストホームが開設

ア。パートなど賃貸不動産の管理を行うアシストホーム（北谷町、喜友名朝司社長）は、不動産売買・仲介業務の国家試験である宅地建物取引主任者資格試験の受験者向け学習サイトをこのほど開設した。

毎年十月にある試験の過去問題や個別対策を紹介する。年間料金は一万五百円。同社のホームページを手掛けるライデリ（西原町、浦崎真作社長）が制作した。「情報通信や資格専門会社以外の学習サイトは全国的にも珍しいと思う」と言う。

二十一日に県庁で記者会見した喜友名社長は「年間受験者二十数万人のうち約

宅建試験学習サイトを開設した（右から）アシストホームの喜友名朝司社長、ライデリの米倉章司常務、比嘉美和子さん。21日、県庁



八割が独学というが、塾や通信講座に比べてかなり安い」とPRした。サイトは四月下旬に開設。初年度は周知に力を入れ、来年には全国から千二百人の受講申し込みを目指す。

問題の正答率を詳細に分析し、弱点に合わせた設問などができる。無料体験版もあり、ライデリの米倉章司常務は「使いやすさを重視した」と紹介した。

◇連載「ものづくりの邦」は休みました。